

結婚・妊娠・出産・子育て等の希望がない、全ての子どもが豊かに育つ三重の実現をめざす

参考：R7

ライフステージごとに切れ目のない支援

ジェンダーギャップの解消

- 新 新 新 ジェンダーギャップ解消に向けた戦略の策定
- 短時間正社員制度等の多様で柔軟な働き方の導入・活用の促進
- 企業トップ・リーダー層の意識啓発のための企業訪問・ワークショップや本気宣言の実施
- 男性の育児参画を進めるための職場環境づくりの促進 **【予算額：0.7億円】**

結婚

- 出会いの支援
 - みえ出逢いサポートセンターを核とした出会いの機会の創出
 - 新 AIマッチングシステムの導入による出会い支援の充実
- ライフプラン教育の充実 **①「安心・安全」を保障する妊娠・出産支援**
 - 大学や企業、団体等へのライフプランアドバイザーの派遣
 - 新 セミナー・検査・医師アドバイスを一体としたプレコンセプションケア事業の実施検討 **【予算額：0.5億円】**

妊娠・出産

- 不妊等に悩む方への支援
 - 新 保険適用のない不妊治療への助成拡充（先進医療等）
 - 不妊専門相談センターにおける相談支援
- 出産・育児に対する負担・不安の解消
 - 新 先天性代謝異常等の拡大新生児マス・スクリーニング検査への助成
 - 多胎児家庭や遠方の分娩取扱施設を利用する妊婦への支援
 - 新 分娩取扱施設が少ない地域への施設・設備整備や産科医受入の支援 **【予算額：5.8億円】**

子育て

- 市町の子ども・子育て支援事業等に対する支援 **④県内市町への支援・連携の充実**
 - 新 家事代行サービス利用補助の促進（みえ子ども・子育て応援総合補助金）
 - 新 子ども医療費の現物給付に係る市町補助について、対象年齢を拡大
- 待機児童の解消、保育士等の確保・処遇改善と支援 **②保育士確保に向けた対策強化**
 - 新 「三重県保育士・保育所支援センター」における人材バンク機能の強化
 - 新 保育実習生受入担当者向け研修の実施
 - 保育補助者雇上強化事業の拡充
 - 保育士支援アドバイザーによる保育士等へのアウトリーチの相談支援
 - 私立保育所等において保育士を追加配置した場合の補助
 - 保育所等社会福祉施設への社労士同行による指導監査の強化 **【予算額：77.6億円】**

次の時代を担う子どもの支援

未来を拓く豊かな育ち

- 子どもの居場所づくり支援 **③いじめ・不登校への多様な対策・支援**
 - 子ども食堂運営団体等への補助
 - 新 学校に代わる居場所としてのフリースクール支援
- ヤングケアラーへの支援 **④県内市町への支援・連携の充実**
 - 関係機関職員の研修やハンドブックによる啓発
 - 新 市町が学校と連携しヤングケアラーに気づくツールとしてのアセスメントシート活用促進を通じた市町との連携強化
 - 新 高校生年代から30歳までのヤングケアラーアンケート調査
- 発達障害児等への支援
 - 電話相談やサテライト外来診療の実施など地域における切れ目のない支援体制の推進
 - 強度行動障がい者（児）支援施設への専門家による集中的訪問
- 豊かな育ちに向けた環境づくり
 - 子どもの学びや体験イベントの開催を支援する民間団体等への補助
 - 新 子ども会議（仮称）の設置による県施策への子どもの意見の反映
 - 新 キッズモニター+（プラス）の運営による子どもの意見表明の推進
 - 新 改正子ども条例及び子どもの権利についての周知・啓発 **【予算額：3.9億円】**

セーフティネットの確保

- 児童福祉施設の計画的な整備
 - 国児学園、北勢児童相談所・一時保護所の施設整備に向けた調査・設計
- 児童虐待対応力等の強化 **⑤「条例」×「予算」の両輪による施策推進の加速**
 - 県内全域での児童虐待モニタリング
 - 新 「子どもを虐待から守る条例」の改正をふまえた人材育成や関係機関との連携
 - 新 司法審査制度導入をふまえた児童相談所への弁護士等専門人材の増員 **【予算額：14.8億円】**

安心な環境づくり

- 不登校児童生徒への多様な学びの支援の充実 **③いじめ・不登校への多様な対策・支援**
 - 新 県立「みえ四葉ヶ咲中学校」の開校
 - フリースクール等で学ぶ子どもたちへの利用料支援
 - 新 校内教育支援センターの環境充実支援の拡充
- いじめ対策の推進
 - 新 いじめ防止のために子どもアドボカシーを学ぶ教材の作成
 - 新 いじめ情報の迅速な共有と早期発見のための「いじめ対応情報管理システム」機能改善
 - スクールカウンセラー等によるいじめ当事者の悩みや課題の解消 **【予算額：9.2億円】**

(1) 困難な状況にある子どもや家庭への支援

困難な状況にある子どもや家庭への支援として、校内教育支援センターの整備や、フリースクールへの支援に取り組みます。また、いじめのない学校づくりや、子ども食堂をはじめとする子どもの居場所づくりへの支援を行います。

いじめ・不登校対策

① (新) 中学校運営費 (教育委員会)

29,544千円

新 多様な学び方確保のため、夜間中学・学びの多様化学校として開校する「県立みえ四葉ヶ咲中学校」に必要な学習環境整備と学校運営を実施



県内初の県立夜間中学・学びの多様化学校を開校

公募により採用された校章

④ (一部新) いじめ対策推進事業 (教育委員会)

28,139千円

- 新** いじめ防止のため、子どもの意見表明などにとって重要な「子どもアドボカシー」を学ぶ教材の作成
- 新** いじめに関する情報の迅速な共有と早期発見のため、いじめ対応情報管理システム機能改修を実施
- ・規範意識を高めるため、弁護士による出前授業や動画教材を活用したいじめ防止授業を実施



② (一部新) 不登校対策事業 (教育委員会)

87,222千円

③ 私立学校不登校児童生徒支援事業 (環境生活部)

540千円

指導員雇用支援を拡充

- 新** 校内教育支援センターの環境充実に向けた市町向け支援を拡充
- ・不登校総合支援センターの運営
- ・経済的理由により支援が必要な家庭に対し、公私立小・中・高の全世代に対して、フリースクール等の利用料の一部を補助
- ・フリースクール等が行う体験学習等を支援



校内教育支援センターの様子

⑤ スクールカウンセラー等活用事業 (教育委員会)

505,485千円

- ・スクールカウンセラー配置 [対前年度比：8.8%増 (R2予算比：65.1%増)]
 - ▶ 全中学校区 (150中学校区)、全県立学校 (高校57校、特支18校、夜間中学1校)
 - ▶ 全教育支援センター (市町：22か所、県立：1か所)
 - ・スクールソーシャルワーカー配置 [対前年度比：3.0%増 (R2予算比：172.4%増)]
 - ▶ 小中学校 (29市町に配置。学校数が多い市町は複数中学校区を拠点に活動)
 - ▶ 県立学校 (高等学校28校、特別支援学校3校、夜間中学1校を拠点に活動)
 - ▶ 全教育支援センター (市町：22か所、県立：1か所)
- *上記の配置数や予算比は、他事業分も含めた総数

安全・安心な居場所づくり

⑥ (新) 子どもの居場所支援事業 (子ども・福祉部)

15,132千円

- 子どもの居場所運営団体や市町等を対象とした中高生世代の居場所づくりの必要性についてのセミナーを開催する。
- 不登校児童生徒の居場所づくり支援として、フリースクール等民間施設運営団体への運営補助を行う。

学校に代わる居場所としてのフリースクール支援

⑦ 子どもの貧困対策推進事業 (子ども・福祉部)

35,735千円

- ・ 子ども食堂運営団体等が実施する食事の提供等に対して必要な経費を補助
- ・ 「子どもの居場所」の安定的な運営に向けた経済的支援、地域における多様な協力者とのマッチングによる支援を実施



⑧ 放課後子ども教室推進事業 (子ども・福祉部)

46,131千円

- ・ 子どもたちが安心・安全に放課後を過ごし、多様な体験・活動ができるよう、地域住民等の参画を得て、学習や体験を行う放課後子ども教室の運営費等の支援を実施

⑨ (一部新) 児童相談所管理運営事業 (子ども・福祉部)

189,381千円

- 一時保護児童たちがよりよい環境で過ごせるよう、老朽化の著しい北勢児童相談所一時保護所と、本館の整備基本計画に基づく工事設計を実施



北勢児童相談所本館

児童相談所の環境整備

⑩ 放課後児童対策事業費補助金 (子ども・福祉部)

1,685,284千円

- ・ 保護者が昼間家庭にいない小学生の適切な遊びや生活の場を確保し、その健全な育成を図るため、放課後児童クラブの運営や施設整備に対して補助を実施
- ・ 職員の業務負担の軽減を図るため、業務のICT化等の推進に対する補助を新設

ICT機器の導入、翻訳機の購入等

児童虐待防止について、体系的な研修の実施や警察との連携などにより、児童虐待への対応力を一層強化します。また、ヤングケアラーの把握から支援につなぐ仕組みの構築に向けた取組を進めます。

児童虐待再発防止のための施策

① (一部新) 児童虐待法的対応推進事業 (子ども・福祉部) 300,458千円

- 新 令和6年度に策定する人材育成計画に基づいた体系的な研修を実施
- 新 一時保護の司法審査導入を見据え、弁護士等を増員し、法的対応力を強化
- 新 警察との連携強化のため、合同研修用教材の共同作成、児童相談システムの改修を実施



弁護士増員



警察との合同訓練

④ (新) 児童虐待対応力強化事業 (警察本部) 2,992千円

- 新 児童虐待への事案対応力を向上させるため、地域警察官に配備しているスマートフォン型データ端末をウェアラブルカメラとして活用することで、現場の状況をリアルタイムで組織的に把握し、対応できる体制を構築



データ端末収納ケースの装着状況

② (一部新) 市町児童相談体制支援推進事業 (子ども・福祉部) 7,177千円

- 新 市町における設置が努力義務となった「こども家庭センター」の体制をさらに強化するため、組織の構築やマネジメント力の向上につながる研修等を実施し、設置促進や専門性を強化

③ (一部新) 家族再生・自立支援事業 (子ども・福祉部) 27,368千円

- 児童虐待防止のための保護者支援事業として、保護者支援プログラム支援者向け講座を拡充
- 保護者支援カウンセラーによるプログラムの提供



親子関係再構築のための実践型研修

ヤングケアラー支援のための施策

⑤ (一部新) ヤングケアラー支援事業 (子ども・福祉部) 19,817千円

- 新 ヤングケアラーの支援対象年齢が幅広く定義されたことに伴い、高校生世代から30歳までのヤングケアラーの実態を把握するため、アンケート調査を実施
- 新 市町が学校と連携し、ヤングケアラーに気づくツールとしてのアセスメントシート活用促進を通じた市町との連携強化
- ヤングケアラーの早期発見や支援のノウハウを学ぶための要保護児童対策地域協議会(要対協)の職員等に対する研修を実施



幼児教育や保育の充実に向けて、三重県保育士・保育所支援センターの機能を強化させるとともに、保育士等のキャリアアップや処遇改善につながる取組を進めます。

待機児童の解消、保育士等の確保・処遇改善と支援

① (一部新) 保育対策総合支援事業 (子ども・福祉部) 622,720千円

新 保育士確保に向け、三重県保育士・保育所支援センターにおいて、潜在保育士等の同センターへの登録を促進し、保育所等への就職につなげていくなど人材バンクとしての機能を強化

- ・ 保育所等の勤務環境の改善及び保育士等の離職防止を図るため、保育士支援アドバイザーによる保育士等へのアウトリーチの相談支援を実施
- ・ 保育士等の負担軽減のため、保育補助者の雇上を行う私立保育所等に補助を実施

新 保育実習の質向上を目的として、保育所等の保育実習受入担当者向けの研修を実施



② 保育士等キャリアアップ研修事業 (子ども・福祉部) 14,295千円

- ・ 保育士等の処遇改善を進め、保育現場におけるリーダー的職員の育成や保育士等の専門性の向上を図るため、職務内容に応じた研修を実施



③ 保育専門研修事業 (子ども・福祉部) 30,540千円

- ・ 多様化・高度化する保育ニーズや子どもの育成支援に対応できるよう、保育現場で求められる専門性の向上に向けた研修、放課後児童支援員の資格認定や資質向上研修等を実施

④ 地域子ども・子育て支援事業 (子ども・福祉部) 878,002千円

- ・ 病児保育事業や地域子育て支援拠点事業など、地域の実情に応じた様々な子ども・子育て支援の取組を実施する市町に対して補助を実施

産後ケア事業、ファミサポICT化を拡充

⑤ 次世代育成支援特別保育推進事業補助金 (子ども・福祉部) 149,952千円

- ・ 待機児童になりやすい低年齢児の保育所入所ニーズに対応して、年度当初から保育士を加配して低年齢児の受け入れを行う私立保育所等に補助を実施
- ・ 病児・病後児保育施設の整備に対し補助を実施

⑥ 社会福祉法人等指導監査 (子ども・福祉部) 20,832千円

- ・ 社会福祉法人等における適正な施設運営・サービスの質の向上を図るため、社会保険労務士等の同行による専門的な知見に基づく指導監査を実施



II 未来を拓く 1. 子どもの希望を育む (2)子どもが豊かに育つ環境づくり

子どもが豊かに育つ環境づくりのため、令和6年度に検討を進めている「三重県子ども条例」の改正と「ありのままみえっこプラン」（都道府県こども計画）の策定をふまえて、子ども・子育て家庭の支援や、子どもの権利に関する啓発・周知を進めます。

子育てを支える施策

①（一部新）子ども医療費補助金（医療保健部） 2,451,912千円

- ・子どもが必要な医療を安心して受けることができるよう、市町が実施する医療費助成事業に要する経費を支援

新 現物給付の対象年齢を中学生（入院）まで拡大



②みえ子ども・子育て応援総合補助金（子ども・福祉部） 330,428千円

- ・市町が地域の実情等に合わせて工夫を凝らして実施する、子ども・子育て支援事業に対して補助

- ・ジェンダーギャップの解消を目的に、「子育て家庭の家事・育児と仕事の両立支援」を促進するため、補助金総額を増額



家事支援サービス利用補助、学校の長期休業中の子どもの居場所づくり支援など

③男性の育児参画普及啓発事業（子ども・福祉部）

5,721千円

- ・男性の育児参画について、企業が独自に社内研修を実施するために必要となる研修資料を作成し、その活用方法を紹介するセミナーを実施



子どもの権利を守る施策

④（一部新）子どもの育ちの推進事業（子ども・福祉部）

44,114千円

- 新** 「三重県子ども条例」の改正内容に基づき、子どもの権利に関する啓発や子どもの意見表明を推進
- ・みえ次世代育成応援ネットワークをはじめとするさまざまな主体と連携し、体験機会の提供など、子どもの豊かな育ちを支える取組を実施



こども政策検討会議の様子

三重県人口減少対策方針（令和5年8月）に基づき、市町や企業などさまざまな主体と連携しながら、人口減少のスピードの緩和をめざし、全庁を挙げて効果的な取組を着実に実行します。

若者、特に女性の県外流出が本県における社会減の大きな課題となっていることから、戦略策定・実態調査、アンコンシャス・バイアスの解消、働きやすい環境整備等、ジェンダーギャップの解消をめざす取組を進めます。

戦略策定・実態調査

- ①（一部新）人口減少対策費（政策企画部） 56,887千円
（2月補正その1を含む額 59,249千円）

- 新 ジェンダーギャップ解消に向けた取組の方向性をまとめる
三重県ジェンダーギャップ解消基本戦略（仮称）の策定
- 新 非正規雇用における正規雇用の障壁となっている要因を分析する調査を実施

働きやすい環境整備

- ④みえ子ども・子育て応援総合補助金（子ども・福祉部）
330,428千円【再掲】

- ・ジェンダーギャップの解消を目的に、「子育て家庭の家事・育児と仕事の両立支援」を促進するため、補助金総額を増額

家事支援サービス利用補助、学校の長期休業中の子どもの居場所づくり支援など

アンコンシャス・バイアスの解消

- ②男性の育児参画普及啓発事業（子ども・福祉部）
5,721千円【再掲】

- ・男性の育児参画について、企業が独自に社内研修を実施するために必要となる研修資料を作成し、その活用方法を紹介するセミナーを実施

- ③（一部新）ジェンダーギャップ解消！！HAPPY☆CYCLE事業（環境生活部）
15,565千円

- 新 性別にかかわらず、誰もが家庭でも職場でも活躍できる職場環境に向け、企業トップ・リーダー層の意識啓発のための企業訪問・ワークショップや本気宣言を実施
- ・働く女性のキャリアの継続やキャリアアップに向けた女性ロールモデルとの交流会をエリアを分けて実施

- ⑤（一部新）女性の県内就労総合推進事業（雇用経済部）
18,690千円

- 新 県内外の女性求職者を対象に「三重で楽しみ、働く魅力」のPR
- 新 働く意欲のある女性を対象に一人ひとりのニーズに合わせた支援を実施
- 新 非正規雇用の女性等の正規雇用化を促進するため、対象者への情報発信や企業向けのセミナーを実施

- ⑥（一部新）働き方改革総合推進事業（雇用経済部）
32,405千円

- 新 短時間正社員制度等の多様な働き方の導入や実際の活用を促進するため、専門家による伴走支援やフォーラムを開催
- 新 多様な働き方の拡充に取り組む企業等に、働き方改革推進奨励金を支給

自然減対策について、結婚を希望する方に向けたA I等を活用したマッチングシステムの導入や、プレコンセプションケアをはじめとする健康教育などに取り組むことで、希望する方が安心して、結婚、妊娠・出産、子育てができるよう支援を進めていきます。

自然減対策

① (一部新) みえの出逢い支援事業 (子ども・福祉部)

47,324千円

新 結婚を希望する方が自身で相手を探することができるマッチングシステムを導入し、利用者の増加やA Iとビッグデータの活用によりマッチングを促進

出会いの総量の増加

新 安全・安心な出会いの機会の提供に向けた新たなサポーター制度の構築

- ・みえ出逢いサポートセンターにおける相談支援、広域的な出会いの機会の創出支援

 みえ出逢い
サポートセンター



みえの縁むすび



② (一部新) 不妊相談・治療支援事業 (子ども・福祉部)

50,049千円

新 特定不妊治療の助成対象に着床前胚染色体異数性検査 (PGT-A) の治療を追加

- ・不妊や不育症に悩む方の精神的負担を軽減するため、不妊専門相談センターにおいて電話相談、面接相談を実施
- ・身近な地域での当事者同士の交流会を開催



③ (一部新) 思春期ライフプラン教育事業 (子ども・福祉部)

6,876千円

新 「プレコンセプションケアに関するセミナー」と「健康な体づくりに向けた検査」及び「医師からのアドバイス」を一体にした事業を検討

- ・小中学生向けの各種パンフレットやWEBコンテンツPRカードを作成、配布し、正しい知識の普及啓発を実施
- ・産婦人科医会、教育委員会、警察、NPO法人等と連携した思春期保健指導セミナーを開催



小学生向け健康教育の様子

④ (一部新) 保育対策総合支援事業 (子ども・福祉部)

622,720千円【再掲】

新 保育士確保に向け、三重県保育士・保育所支援センターにおいて、潜在保育士等の同センターへの登録を促進し、保育所等への就職につなげていくなど人材バンクとしての機能を強化

- ・保育所等の勤務環境の改善及び保育士等の離職防止を図るため、保育士支援アドバイザーによる保育士等へのアウトリーチの相談支援を実施



医療・介護人材の確保・育成や偏在の解消に取り組むとともに、安心して出産できる体制の確保や新興感染症に対応するための体制整備に取り組みます。

医療人材の確保・偏在解消

① (一部新) 医師確保対策事業 (医療保健部) 1,902,816千円

- 新** 三重大学医学部に新たな診療領域である移行期医療の寄附講座を開設し、県外からの医師確保を推進
- 新** 勤務医の労働時間短縮に向けた体制整備や職場環境整備のための取組を支援
- 新** 医師派遣を行う医療機関の運営等や医師少数区域経験認定医師を支援



診療所での診察の様子

② (一部新) 看護職員確保対策事業 (医療保健部) 199,944千円

③ (一部新) ナースセンター事業 (医療保健部) 47,463千円

- 新** 潜在看護職員等に向けた求人情報や相談窓口に関する情報発信
- 新** 免許保持者の届出制度に基づき把握した情報をもとに、再就業に向けた取組を進めるとともに、看護補助者の活用を促進

④ (一部新) 薬剤師確保・資質向上事業 (医療保健部) 14,389千円

- 新** 病院薬剤師の確保のため、奨学金返還助成を行うとともに、病院薬剤師偏在地域等への派遣を支援

介護人材の確保

⑤ (一部新) 外国人介護人材確保対策事業 (医療保健部) 88,481千円

- 新** 外国人介護人材と受入希望施設とのマッチングを支援するとともに、外国人介護職員とのコミュニケーション支援や介護福祉士の資格取得のための学習支援等の取組を支援
- 新** 外国人介護人材の有望な送出国との関係構築に向けて、県内での就労をPRする現地セミナーを開催

周産期医療体制の整備

⑥ (一部新) 小児・周産期医療体制強化推進事業 (医療保健部) 297,660千円

- 新** 地域において安心して出産できる体制を確保するため、分娩取扱施設が少ない地域において、施設・設備を整備する分娩取扱施設や産科医の受入支援に取り組む市町を支援

新興感染症対策

⑦ (一部新) 防疫対策事業 (医療保健部) 573,433千円

⑧ (一部新) 感染症対策基盤整備事業 (医療保健部) 7,770千円

- 新** 新興感染症の流行初期段階の行政検査を円滑に実施するため、必要な試薬を確保
- 新** 新興感染症の発生時等に適切に対応する体制を整備するため、県や医療機関等の人材育成を目的とした訓練・研修を実施



行政検査の様子